

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	選挙啓発事業			事業番号	028-001
担当部署名	局	選挙管理委員会事務局	部		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性		—	
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組		—	
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画			
3	事業開始年度	昭和 22 年度	点検年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	公職選挙法第6条第1項		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	市選挙管理委員会、各区選挙管理委員会、堺市明るい選挙推進協議会		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	全市民 (有権者及び将来有権者になる市民)	対象数	単位
			823,731	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	全市民 (有権者及び将来有権者になる市民) の政治や公職の選挙に関する意識の向上、投票参加意識の向上を図る。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<p>1 若年層 (将来有権者になる方) 向けの啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校、特別支援学校を対象とした出前授業 (常時) ・出前授業 (高校生向け) 用教材作成 ・明るい選挙啓発ポスターコンクールの実施 募集 (5月～9月) 入選作品 (堺市分) の審査・決定・賞状贈呈 (9月～12月) 明るい選挙ポスターコンクール入選作品によるカレンダーを作成・配布 (12月) ・明るい選挙啓発書道作品募集の実施 募集 (10月～1月) 入選作品の審査・決定・賞状贈呈 (1月) ・明るい選挙啓発作品展の開催 (2月) <p>2 有権者 (若年層を含む。) 向けの啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明るい選挙リーダーフォーラム (指定都市ブロック) にて、啓発事業について意見交換や情報を収集 ・選挙管理委員会のホームページの刷新及びSNS等の活用 (作品募集、選挙時啓発) ・選挙キャラクター「にゃんばあーる」の活用 (啓発懸垂幕等の作成) 		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	公益財団法人 明るい選挙推進協会		
10	公民連携・協働事業			

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標					
	市民の政治及び選挙に係る意識の向上					
	当該目標を設定した理由	全市民 (有権者及び将来有権者になる方) に、政治及び公職の選挙について高い意識をお持ちいただき、選挙が公明かつ適正に行われるようにする。				
	目標に対する実績	市民の政治及び選挙に係る意識の向上に寄与した。				
12	活動指標 (成果を上げるための手段)	単位	実績		目標	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	出前授業の実施回数		目標値	5	5	6
			実績値	3	4	
		達成率	60%	80%		
	当該指標を選定した理由	18歳から選挙権を有することになるため、その直前である高校生を対象に出前授業をすることが、政治や選挙に興味を持つきっかけとなるとともに意識の向上に効果的と考えたため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	令和2年度から令和3年度の実績と選挙日程を考慮し、目標値を設定した。				

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	選挙啓発事業	事業番号	028-001
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	2,372	1,570	2,095	1,960	1,203
13 財源内訳	国支出金				0
	府支出金				0
	市債				0
	その他 (明るい選挙推進協会研修会等実施助成金)	74		100	100
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	2,298	1,570	1,995	1,860	1,103
14 人件費 (b)	2,600	2,710	2,460	2,460	2,460
15 年間経費(c)=(a)+(b)	4,972	4,280	4,555	4,420	3,663

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源	
								公益財団法人 明るい選挙推進協会負担金
	R4 予算	400	400	R4 予算	52	52		
16 事業費内訳	消耗品費	R3 決算	604	604	普通旅費	R3 決算	34	34
		R4 予算	87	87		R4 予算	0	0
周知・啓発・広告等委託料	R3 決算	297	197	費用弁償	R3 決算	1	1	
	R4 予算	0	0		R4 予算	26	26	
印刷製本費	R3 決算	208	208	その他保険料	R3 決算	0	0	
	R4 予算	180	180		R4 予算	110	110	
その他報償費	R3 決算	219	219	その他 (会場等借上料、手数料など)	R3 決算	60	60	
	R4 予算	227	227		R4 予算	121	21	

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
① 出前授業の開催件数	回	3	4
② 上記①にかかる年間経費	千円	7	7
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	2,333	1,750

備考 (算出についての説明等) 出前授業の中で使用する模擬投票用紙等の経費及び人件費

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>出前授業に係る経費は、授業の中で使用する模擬投票用紙や教材の経費と授業を実施する職員の人件費である。また、教材やパネルの原稿は職員が作成することで、支出を最小限に抑え事業を実施している。加えて、教材やパネルの原稿をホームページに公開し、広く周知することで、出前授業の受講者だけでなく全有権者が広く知識を得られる環境を整備し、他の政令市と比較しても著しく低い予算規模の中、限られた予算を有効活用しているため、費用対効果は高いと考えられる。</p>
----	---

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<p>本事業は、事業実施から効果が出るまでに長い時間を要することから、事業を継続し、意識を醸成し続けることが非常に重要である。コロナ禍の影響により、出前講座の実施が困難な状況ではあるが、ホームページの充実を図るとともに、本庁舎に加え、新たに区役所で選挙啓発パネル展を開催する等、出前授業の受講者だけでなく、全有権者が広く知識を得られる環境を整備し、政治や公職の選挙に関する意識の向上や、投票参加意識の向上を図った。明るい選挙啓発作品の募集は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、応募数は減少したものの、個人からの申し込み数が増加しており、SNS、ホームページ、広報さかい等を活用した周知が徐々に成果を表していると考えられる。また本事業は、作品の制作の過程をととして、親子で政治や選挙について考える事や家族で話し合うきっかけを提供することができ、子育て世帯への意識醸成につながるものである。</p>
----	---